

# 港区まちづくりマスタープラン 意見交換会ニュース

高輪地区  
No.3  
2016.1.13

## 高輪地区での第3回意見交換会を開催しました

平成28年1月13日(水)の18時30分から高輪区民センターで、港区まちづくりマスタープランについての高輪地区での第3回意見交換会を開催しました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

第1回意見交換会での「地区の魅力と課題」についてのご意見、第2回意見交換会での「港区は今後どのようなまちになっていくといいか」についてのご意見をふまえ、第3回意見交換会では、「課題解決や魅力推進のための取組」について意見交換しました。

出された意見を模造紙にまとめ、グループごとに発表してもらいました。意見の詳細は裏面をご覧ください。

話し合いは1時間程度でしたが、意見やアイデアを出し合って、活気ある話し合いになり、時間通りに終了することができました。

今年度開催した全3回の意見交換会においていただいたご意見をふまえて、まちづくりマスタープランの改定骨子を作成しています。

改定骨子が出来上がりましたら、区民の皆さんのご意見を広くお伺いするパブリックコメントの募集をします。来年度は、改定骨子を基に素案、案を作成し、平成29年3月改定を目標にしていますので、今後も引き続きご協力の程よろしくお祈いします。

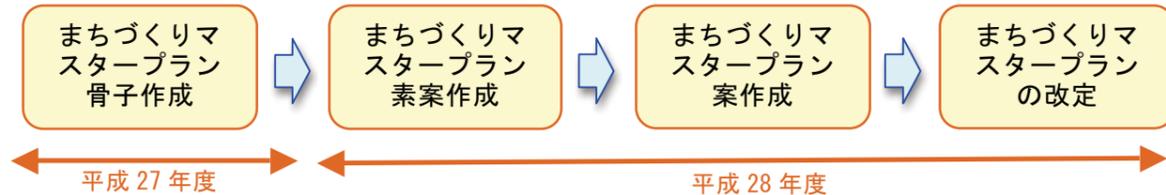


### ◆◆現行計画でのまちづくりの状況◆◆



### ◆◆まちづくりマスタープランの改定スケジュール◆◆

まちづくりマスタープランは以下のようなスケジュールで改定する予定です。



まちづくりマスタープランや意見交換会について感想やご意見などお寄せください！  
また、意見交換会への参加者を引き続き募集していますので、ご希望の方はご連絡下さい。  
港区 街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当  
TEL 03 (3578) 2235、FAX 03 (3578) 2239  
〒105-8511 東京都港区芝公園 1-5-25 (港区役所本庁舎 6 階)

#### まちづくりマスタープランとは

- おおむね 20 年後を目標とするまちの将来像やまちの基本的な方針などを示すものです。
- 区全体のまちの将来像と地区別の特性に応じたまちづくりの方針で構成されています。
- 都市計画や建築、交通などのハード面に限らずバリアフリー、子育て、緑、環境、防災、防犯などのソフト面を含めた計画です。

#### 意見交換会とは

- 地区ごとに開催し、区民の皆さんからきめ細かな地域の情報や実情などを伺い、その地区の課題や計画内容について話し合う会です。
- 平成27年度に予定していた意見交換会は、今回で終了しました。平成28年度の意見交換会の開催については現在検討中です。開催が決まりましたら広報・HP等でお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

# 高輪地区で行うべき様々な取組のご意見が出されました

※意見交換会の内容を要約・整理して掲載しています。

## グループ①

### 住民目線のまちづくり

- ・住民目線、住民主体の街づくりを行う。
- ・区、警察、消防等、横の連携をとり、情報発信してほしい。

### 若い人の参加を

- ・広く区民の声を吸い上げることが重要。特に若い人の意思を取り入れてほしい。

### 適度にバランスのとれた繁栄

- ・世界に開かれなくても住民が住める街でいい。
- ・商業地区と住居地区の住み分けを明確し、全体のバランスを考慮する

### 自然環境を生かす

- ・自然（緑）は大切。大規模開発に規制をかける必要がある。
- ・歴史・文化を残し、日本の美しさを感じる景観作りを。
- ・緑の散歩道や歩道、ベンチの設置を進めてほしい。

### バリアフリーの道路づくり

- ・道路は計画的に、バリアフリー、歩行者空間の確保に配慮して進める

### ちいばすの新しい路線を

- ・北里通りの拡幅工事と共にちいばすを通してほしい

### 近所の見守り・介護

- ・近所同士の見守り・介護を行う。
- ・高齢者、若者、児童と一緒に住める町。集合化もOK

### 空き家をサロンや緑の空間に

- ・空き家をコミュニティサロンにすると良い
- ・空き地を使って緑の空間を拡充する

### コミュニティでの新たな連絡手段

- ・スマホ以外での、町内会など小さなコミュニティへの連絡手段の開発

### まちの活性化

- ・祭りは大事
- ・神輿の担ぎ手が足りない

### 交流づくりを

- ・高齢者との交流の場、子供の遊び場等、弱者への対応を。

### 防災

- ・自助、共助、公助のため、防災士の資格の普及が必要。

## グループ②

### 住宅と商業との共存

- ・住宅と商業の共存、適切な配置等の検討が必要

### 商店・飲食店の充実

- ・オフィスビルが増えており、食事時にお店からあふれてしまう。人口に対応した店舗が必要。

### 国際化と民泊実施にあたってのルールづくり

- ・民泊実施にあたって、明確なルールと体制づくりが必要。
- ・理事会での承認が必要、原則一棟丸ごと、等と定めてはどうか。
- ・国際化にあたっては、「日本のルール」の発信が必要である

### ペット環境の充実

- ・ドッグランや、ペットの公園でのトイレスペース等の確保

### 喫煙場所の確保

- ・タバコを吸う人、吸わない人がお互いに心地よく共存できることが大事

### 歴史とみどりの保全

- ・自然保護と歴史的建造物の保存を、将来まで持続させることが重要である。

### まちの改善、整備（バリアフリー、防災など）

- ・電線地中化の推進
- ・行き止まり道路の改善
- ・街区内に古い住宅が取り残されており、対策が必要
- ・防災防犯のため、空き家の対策を。
- ・利用者の少ない歩道橋の撤去
- ・利用率の低い公園は、犬の散歩等に生かせるよう再整備を。

### 適度な規模でのまちの更新、みどりを取り入れた開発

- ・老朽マンションや戸建ての建替えは、個別ではなく、まとめた形で行う。

### 町会等が連携したまちづくりの推進

- ・環状4号、新駅など町内会単独では解決できない課題を広い地域一体で行う。

＜地区のまちづくりの現状等＞

